

## 平成 30 年度全国健康保険協会事業計画（案）の検討状況について

○下記の項目について、第 89 回運営委員会でお示した内容からの変更を検討中。

### 【変更箇所】

## Ⅱ. 主な重点施策

### （2）戦略的保険者機能関係

#### ④ ジェネリック医薬品の使用促進〈Ⅰ、Ⅲ〉

- KPI：協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合を 75.475.3% 以上とする

【変更理由】 直近の実績値を踏まえて再度目標値を算出したため。

#### ⑦ 医療データの分析に基づく地域の医療提供体制への働きかけ〈Ⅰ〉

- KPI：① 他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への 被用者保険者の支部 参加率を 79.8% 以上とする
- ② 「経済・財政と暮らしの指標「見える化」データベース」などを活用した効果的な意見発信を全支部で実施する

【変更理由】 表現の適正化。

### （3）組織体制関係

#### ⑤ 費用対効果を踏まえたコスト削減等

- ・ 調達における競争性を高めるため、一者応札となった入札案件については、入札説明書を取得したが入札に参加しなかった業者に対するアンケート調査 等 や 公告後の業者への声掛け を実施し、一者応札案件の減少に努める。

【変更理由】 表現の適正化。

- KPI：一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、2526%以下とする

【変更理由】 KPI 算定の基となる過去の実績値について、入札実施年度で算定していたが、国に合わせ、契約締結年度で算定することとしたため。

#### ⑥ コンプライアンスの徹底

- ・ 法令等規律の遵守（コンプライアンス）について、職員研修等を通じてその徹底を図る。

#### ⑦ リスク管理

- ・ 大規模自然災害や個人情報保護・情報セキュリティ事案への対応など、より幅広いリスクに対応できるリスク管理体制の強化を図る。特に、情報セキュリティ対策については、CSIRT(Computer Security Incident Response Team)において迅速かつ効率的な初動対応を行う。

加えて、危機管理能力の向上のための研修や訓練を実施し、平時から有事に万全に対応できる体制を整備する。

【変更理由】コンプライアンスの徹底、リスク管理の重要性に鑑み、記述を追加。